



まわりにいる大人に相談しよう。電話相談もあります。



・思春期・FPホットライン

受付時間月～金曜日 10:00～16:00 (祝祭日は休みです)

電話番号 03-3235-2638

・(一社)滋賀県助産師会

受付時間月～金曜日 10:00～16:00 (祝祭日は休みです)

電話番号 077-553-3931

妊娠や性感染症についてはできるだけ早く医療機関を受診しましょう。

※SNS で人に相談することはリスクがあります。注意が必要です。

11月 健康教育講演会を実施しました！

11月2日、9日、16日の6限、助産師の堤しづか先生と伊藤あさ彥先生を講師に迎え、健康教育講演会を開催しました。初めて聞く内容もあり、気持ちが落ち着かなかった人もいたかもしれませんが、みなさんの感想を読むと、それぞれの心に響いた講演会だったと思います。大人になるための知識が少し増えましたね。次はその知識を行動にうつしてほしいと思います。これからいろいろな場面にあうと思いますが、行動や発言に迷ったとき、講演会で聞いた内容が役立つことを願っています。



「生と性 ～自分も相手も大切に～」

※講演の内容を一部紹介します

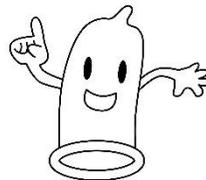
思春期の体と心の変化

- ♥失敗や挫折は人間力を養う大切な経験。
- ♥「今の自分でいいんだよ」という気持ちをもつことも大切。
- ♥人と比べなくてもいいよ。思春期のスピードはそれぞれ。



性感染症と避妊

- ♥100%妊娠しない方法は、性交渉しないこと以外にありません。
- ♥コンドームによる避妊は100%ではありませんが、性感染症の予防には有効。ただし・・・
 - ★保管方法に注意！（財布の中などは破れる可能性がある）
 - ★古いものは使ってはダメ
 - ★性行為の最初から最後までつけましょう
 - ★説明書をしっかり読もう！
- ♥検査や治療が必要な時・・・女性は婦人科、男性は泌尿器科へ
- ♥1回の性行為でも性感染症になる可能性があり、不妊の原因になることもある。



デートDV

- なぐる、けるだけが暴力ではない。相手を傷つける言葉や行動は暴力です。これらの暴力によって相手を支配すること（支配されること）は愛情表現ではありません。
- 嫌な時は「嫌」と素直に伝えよう。自分の気持ちを素直に相手に伝えること。そして、相手の気持ちも理解して尊重すること。これは、恋人をはじめ、いろいろな人と付き合っていくために大切なことです。
- これは変かな？おかしいかな？と思った時は、信頼できる人に相談してみよう。

～ みんなの感想 ～

今なんとなく生きているけど、自分の命は奇跡なんだと確認することができました。そして、これから将来女性と付き合った時などに、DVは絶対にせず相手の気持ちを考えて、月経などで大変な時は寄り添えるような人になりたいと思いました。

ちょっと強めの束縛をするだけでも、デートDVになって、相手の心を傷つけてしまうんだと思った。

僕が生まれたことが奇跡のようで、1回の人生なので大事にしたいと思いました。

生理がくると女性はいろいろ大変なので、そこは男性が分かっているといけなと思いました。

自分たちはもう相手を妊娠させられる体になっているという言葉は、相当重い言葉だと思いました。「相手のことを思いやる」この言葉こそが今回の話を聞いて自分たちが一番大事にするべきではないかと思いました。自分一人のことだけでなく、相手のことを考えて行動できる人になろうと思いました。

デートDVを防ぐには、相手と自分の意見をくみとってお互いに不安や不満がないようにするのが大切であると分かりました。また、性交は1つの命が作られるかもしれない行為なので軽はずみな気持ちで行わないようにする。



デートDVを起こさないためにできる事など、明日から使えそうなことばかりで、特に、「相手からYESもNOも返事がないときはNOと思った方が良く」ということが印象に残った。

自分はデートDVをしていないと思っていても、相手はデートDVをされたかと思っていたり、自分がされていてもされていないかと思っていたりすることがあるから、自分が傷ついたりしたときや嫌なことがあったときはちゃんと付き合っている人に伝えることが大切だと思った。自分のことも相手のこともお互いに大切にしていきたい。